

1月給食だより

宇部市立原小学校

新年あけましておめでとうございます。冬休みは楽しく過ごせましたか。

今年度も、残すところあと3カ月となりました。

引き続き、安心・安全・おいしい給食をみなさんに届けられるよう、がんばっていきます。本年もよろしくお願いいたします。

今年は巳(へび)年！

へびは、食べるときに獲物を丸のみしますが、みなさんは、よくかむことを意識して味わって食べましょう。



全国学校給食週間
がはじまりま～す！

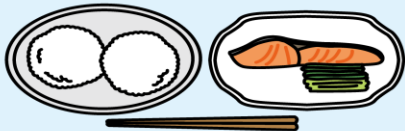
毎年、1月24日～30日は「全国学校給食週間」です。

日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町（現：鶴岡市）の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。

全国学校給食週間を通して、学校給食の意義や役割などをみなさんに知ってもらい、学校給食についてあらためて考える機会にしてほしいと思います。

学校給食の移り変わりを見てみよう！

明治22年



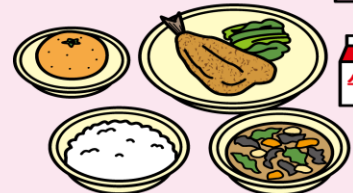
私立忠愛小学校で提供されたとされる給食。

戦後(昭和20～30年代)



支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食。

現在



牛乳

地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食。



予定献立表、給食だよりは、原小学校HPで、カラーでご覧いただけます。

